



No KOSK9

2010.063.003 P



亦、手無沙太致しませぬが、節変りも百人節元氣来で  
送戸遊ば承ますす。お節伺い致しませぬ。次以私方母上と  
の家内一回元氣来で送戸して居ます。政所毎に下さす  
水、年音信が有りませぬ。下年巨の程に配  
し居ます。子供も今は二人とも元氣来で毎日よく遊  
びます。もう内地は祭もす。冬の仕度で百んか  
多に百戸が續々居ます。今ん雪がふます。か  
買男の居る外ます。所は暑、年少す。お征る  
してがらうは、戸ど二に居るゆると云ふ。年風が百の  
望に心配しませぬ。年戸の程にゆうわさばかりしま  
よ。下日は、今戸は二外で元氣来しませぬ。一戸も早く元氣来で腹  
はさすませぬ。